



マナウス日本人学校 学校だより

マナウス

2021年(令和3年)5月25日 第3号 文責:校長 八幡 良一

学校教育目標

- ・自ら進んで学びとる子ども (知)
- ・礼儀正しく思いやりのある子ども(徳)
- ・心と体を鍛える子ども (体)

みんなが集まって行事ができる喜び

今年度は、4月13日(火)に着任式・始業式・入学式を行い、スタートしました。昨年度はコロナ禍の影響でほとんどの行事ができず、寂しい思いをしました。今も不安はありますが、安全を優先しながら行事を進めています。

4月の行事はすでに学校だよりで紹介しました。5月に入ると3日～5日に参観授業期間があり、3日には「こどもの日相撲大会」、4日には「全校道徳」を行いました。

「こどもの日相撲大会」では、“こいのぼり”を歌と伴奏で披露、日本の祝日であるこどもの日の説明があり、大会が始まりました。手に汗握る熱戦で大いに盛り上がりました。最後の記念撮影時にかぶった手作りの兜は廊下の掲示板に飾っています。

「全校道徳」では、西部アマゾン日伯協会長 錦戸健氏に来ていただき、“アマゾン生活六十余年”と題する講演を、全校生と保護者、教員で聞くことができました。今から63年前、7歳で入植したアマゾンは、猛暑、豪雨、風土病などの猛威に加え、電気も水道もない掘立小屋での生活でした。そのなかで「ないものを求めるのではなく、如何にしてあるものを有効に活用するか」という生存能力を培われたそうです。また、「日本にいたら日本が見えない」「日本人学校はお互いの国の良さを学ぶことができる」と話されました。日本に望むことは?の問いに「日本はいつまでも立派な国であってほしい」

「私たちの支えであり、胸を張って日本から来たと言える国であってほしい」と回答され、ひと言ひと言が心に沁みました。

みんなで学ぶ行事や日常の学校生活ができる喜びを感じています。これからも心を耕す学校であり続けます。



4月の終わりに、キャノン・マナウス様からノートパソコン13台と、デジタル一眼レフカメラ1台をいただきました。マナウス日本人学校の教育に役立ってます。ありがとうございます。

6月の主な行事

- 3日(木・祝)キリスト聖体祭
- 26日(土)漢字検定
- 28日(月)全日中学部期末テスト(～29日(火))

寄贈ありがとうございます

